

# ひよこくらぶ



10月の「ひよこくらぶ」に遊びに来てくれてありがとうございます。

雪虫が飛び交う季節になりました… そろそろ、大雪山や旭岳といった標高の高い

山々から「初冠雪」の便りが届きそうですね（笑）

体調を崩しやすい季節になりますので、体調管理には十分気を付けてお過ごし下さい。

## 個性の翼を広げる白ゆりっ子達(^\_^)-☆

秋の訪れとともに、白ゆりっ子達の幼稚園生活も園外での活動から

園舎内への活動が中心となってきます。

つぼみぐみ、年少児達は「打楽器」を…

年中児、年長児達は「鍵盤ハーモニカ、や「シハーモニカ、の

レパートリーを増やし… 『合奏』の楽しみが加わり、

音楽リズムの活動の幅を広げています(\*^^\*)



製作活動では、絵の具や紙粘土、落ち葉や木の実、様々な廃材を使って、一人一人の個性が「キラリ」と光る、個性豊かな作品が園舎を華やかに飾ってくれています（笑）

その他にも、リトミック遊びや表現遊びなど… 子供達は想像力や発想力を育みながら「個性の翼」をどんどん広げています！

次回**11**月の「ひよこくらぶ」は…

**11月16日（土）10:00（受付）10:30～11:30**

参加ご希望の方はホームページ「お問合せ」からご予約下さい。

**皆様のご参加をお待ちしております！**



## ♪♪♪子供には良い習慣を！♪♪♪

子供は「環境」で育ちます！ その一番の「環境」は『家庭』です。これは、あの福沢諭吉先生が明治の教育論でも書いています。

家庭は、「習慣の学校」で、パパやママは、「習慣の教師」であり、習慣の学校である『家庭』は、教育をする学校よりもさらに大事な存在なのです。

我が子を育て、家庭できちんと教育することは、パパやママの大切な義務ですね。

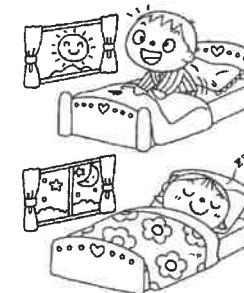
家庭での「良い生活習慣（躾）」がいかに重要であるか！？ もうおわかりになりますね。

心理学的には、生まれる以前にすでに両親から受け継いでいる「気質」を基に、だんだんと性格は形成されていくそうです。

その最も重要な時期が3歳までと言われています。

。。早寝早起き。。

★よりよい睡眠のために



朝食を  
きちんととりましょう

その期間は、パパやママ、その他の家族の方の影響を最も受けやすく、その大切な時期に、過保護・過干渉・放任・溺愛で育ててしまうと、成長するにつれて、益々「躾」がやりにくくなってしまいます(>\_<)そして、次の段階の10歳までに人格の基礎は、ほぼ出来上がると言われ、その大切な時期にどんな「環境」で育ったかによって、その子の人生は大きく変わります。

「幼児期から「我慢」させる子育ては良くない！」という声を聞きますが、決してそうではありません。現代社会では、多くの問題を抱えている青少年がたくさんいます。不登校・引き籠り・いじめ… 社会に適応出来ず、悩み、苦しんでいる若者の多くが、幼児期から「過保護・過干渉・放任・溺愛」の環境で育てられていたということは、児童心理学の世界でも、はっきりと証明されています。

何から何まで我慢させる必要はありませんよ。「続きは明日ね…」「食事の前にお片付けを…」「一つしかないから半分ずつね…」というように「小さな我慢」でいいのです。

『家庭』という「習慣の学校」で学んだことを、復習して応用して適応させる場であることが、幼稚園や小学校といった集団生活の「環境」の本来の役割です。

**お子さんの将来に向けて「良き習慣の教師」であるパパとママの責任は大きいですね！！**